

ご卒業おめでとうございます ～第42回卒業証書授与式～

2月27日(火)第42回卒業証書授与式を挙りました。丹波市長 谷口進一様、丹波市教育委員 中村美穂様をはじめ、多数のご来賓のご臨席を賜り、卒業生の門出を祝福していただきましたことに対しまして、厚くお礼申し上げます。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、誠におめでとうございます。37名の生徒が、それぞれの目標に向かって母校氷上西高校を卒業することができました。本校教育活動に多大なご支援とご協力を賜り、ほんとうにありがとうございました。

卒業生一人一人に、名前を呼びながら壇上で卒業証書を手渡しました。小規模校ならではの壇上で卒業証書を受け取る時に、明るい笑顔で微笑んでくれる卒業生たちに、校長としてとてもうれしい気持ちになりました。



(校長式辞から抜粋)

私は機会あるごとに皆さんに、自分を成長させるためには「何かに挑戦してほしい、チャレンジしてほしい」と言ってきました。卒業生の皆さんの輝かしい門出にあたり、もう一度この言葉を贈ります。

「成功の反対は失敗ではありません。成功の反対は、何もしないこと、挑戦しないことです。」 ちょっと難しいと感じたら、「どうせ無理」と言い訳をして、簡単に自分の限界を決めてしまわずに、つねに挑戦する気持ちを持ち続けてください。やってみて「ダメだ」と思うのと、はじめから「ダメだ」と思ってやらないのとは全く違います。自分を信じて、目標を達成するまで挑戦し続けてください。やりたいと思ったことへの挑戦を途中でやめてしまったら、きっと後悔するでしょう。人はやったことよりも、やらなかったことに後悔するものです。

また、人は経験から学びます。中でも失敗の経験からより多くのことを学びます。成功するためには、その途中で失敗やミスをする必要も必要です。「失敗」を恐れたり、恥ずかしくなったりして何もしない人に「成功」はありません。ミスは必ず次の成功につながっています。ミスをしない人は、何もしない人であり成功しない人なのだと思います。

4月からの新しい環境の中で、皆さんが挑戦する心とともに、感謝の気持ちと明るい笑顔でがんばれば、皆さんを応援し、助けてくれる人が必ず現れます。新しい経験やまわりの人たちから多くのことを学び、社会人として大きく成長してほしいと思います。

卒業生の皆さんが、母校氷上西高校とふるさと丹波を愛する心を持ち続け、健康に留意し、自分を信じて、失敗を恐れることなく、それぞれの目標に向かって一步一步歩んで行かれることを願っています。

(校長 高橋信之)